

会 議 要 旨 録

会 議 名	平成29年度第1回蕨市高齢者福祉計画等策定懇談会
開 催 日 時	平成29年8月31日（木） 13時30分開会
開 催 場 所	蕨市役所 4階 第2委員会室
出席者氏名	濱口委員、金子（雅）委員、金子（道）委員、釜田委員、田本委員、海野委員、庄委員、榛沢委員、松本委員、荒井委員、辻委員
欠席者氏名	小泉委員
事務局職員	関部長、岡田室長、津田室長補佐、野口係長、檜山係長、 ワイズマンコンサルティング 堀澤
傍 聴	2名
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 委嘱状交付 3. 市長挨拶 4. 委員・事務局自己紹介 5. 会長・副会長選出 6. 会長挨拶 7. 議題 <ol style="list-style-type: none"> (1) 蕨市高齢者福祉計画・介護保険事業計画（第7期）の策定概要について (2) 介護保険法の概要について (3) 計画策定のための実態調査報告書について (4) 第6期計画の実施状況について <ul style="list-style-type: none"> ・第7期介護保険事業計画作成のための地域分析 ・介護保険の第6期計画値と実績値の比較について ・平成28年度蕨市地域密着型サービス事業所の公募結果について ・地域密着型サービス事業所の整備状況について (5) その他 8. 閉会
会議資料	<ol style="list-style-type: none"> 資料1 第7期 蕨市高齢者福祉計画等懇談会委員名簿 資料2 蕨市高齢者福祉計画等策定懇談会設置要綱 資料3 第7期蕨市高齢者福祉計画・介護保険事業計画の策定概要について 資料4 介護保険法改正の概要について 資料5 第7期介護保険事業計画作成のための地域分析 資料6 第6期計画値と実績値との比較 資料7 平成28年度蕨市地域密着型サービス事業者の公募結果について 資料8 地域密着型サービス事業所の整備状況について

発 言 者	議 題 ・ 発 言 ・ 結 果
会長	1. 開会 2. 委嘱状交付 ・代表 榛沢氏 3. 市長挨拶 ・市長挨拶 4. 委員・事務局自己紹介 ・委員に続いて事務局それぞれ自己紹介 5. 会長・副会長選出 ・会 長 濱口氏 ・副会長 榛沢氏 6. 会長挨拶 ・濱口会長挨拶 7. 議題 (1) 蕨市高齢者福祉計画・介護保険事業計画（第7期）の策定概要 について事務局説明願います。
事務局	議題（1）から（3）は関連があるため一括してご説明いたしま す。 (1) 蕨市高齢者福祉計画・介護保険事業計画（第7期）の策定概要 について（資料3）、(2) 介護保険法の概要について（資料4）、 (3) 計画策定のための実態調査報告書について（報告書）に基 いて説明。
会長	(1) 蕨市高齢者福祉計画・介護保険事業計画（第7期）の策定概要 について質疑がありましたらお願いします。
事務局	・資料3にあるスケジュールはざっくりしたものです。できるだけ前 倒しで作業を進めたいと考えています。保険料は議会に提出する前に 皆様にご審議いただこうと考えています。
会長	(2) 介護保険法の概要について（資料4）について質疑がありまし たらお願いします。
会長	(3) 計画策定のための実態調査報告書について（報告書）について 質疑がありましたらお願いします。

委員	<ul style="list-style-type: none"> ・問 8 その他高齢者福祉サービスについての意見の中で蕨市の高齢者福祉サービスを知らない方がいるのでまだまだ周知徹底が足りないと感じました。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉サービスに関して高齢者や障害者等サービスを受ける側の立場の移動や認知症に対する不安、情報が届かない、得られない情報弱者への対応が課題。
委員	<p>(資料 4) 全国介護保険担当課長会議資料の 1、先進的な取組みを行っている和光市が下がった理由とは。</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・和光市では市や包括が主催してコミュニティケア会議を行っており、専門職の人たちが集まってプランナーが立てたケアプランについて専門的なアドバイスを送り本人の自立に向けた支援の取組みをしている。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括ケアシステム推進は前から言われていてこれから具体的にやっていくとなっているが地域で高齢者をケアするグループがまとまり性を持つことが大変だと思うがよくまとまっているから下がったんだと思う。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・会議のコーディネートが難しい。蕨市も埼玉県の支援を受けてモデル的に始めたところ。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・介護認定率を人為的に抑えるように下がっていたら困る。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・認定率が下がっているのは認定されていないわけで、認定の件数が減っている。自立支援や介護になる前の予防策、要支援の段階での対処がこの数年間で特に和光市で奏効しているのではないか。 ・対象者は地域住民の高齢者 600 人の中の数パーセントの代表調査のご意見である事をご理解いただきたい。 ・介護予防の調査の (1) の要介護非該当者がほとんどの回答者である。在宅介護の実態調査に関しては要介護認定を受けた人達からまんべんなく調査している。 ・調査が全国一律なので同規模の首都圏の近いところと調査の結果を見比べて分析をするといいと思う。 ・介護保険事業に関しては介護認定を受けた人達へのサービスだが、この事業報告書はこれから 5~6 年先、介護を受ける人達のためのチェック機能の役割もある。 ・ご意見がなければ次の議題へ進めさせていただきます。

会長	<ul style="list-style-type: none"> ・第7期計画の実施状況について説明をお願いします。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・第7期計画実施状況について資料5、資料6、資料7、資料8に基づいて説明。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・資料5、資料6、資料7、資料8について質疑がありましたらお願いします。 ・資料5には第7期計画の地域分析・検討結果について、比較として戸田市と全国平均、埼玉県の平均から検討することができる。 ・資料6には第6期計画値と実績値との比較について、なされています。 ・資料7には平成28年度蕨市地域密着型サービス事業者の公募結果について、認知症対応型通所介護・認知症対応型共同生活介護（グループホーム）が開設予定であること。 ・資料8には資料7の結果と地域密着型サービス事業所の整備状況について計画値とこれまでの状況についてまとめている。 特に定期巡回・随時対応型訪問介護看護、夜間対応型訪問介護の実績はないが、24時間対応となるとサービスの担い手の問題が出てくる。全国的に見ても深夜の呼び出し等は犯罪や人件費や対価など大きな課題がある。
会長	<p>(5) その他について説明。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実態調査をする際、入所してからのサービスがどうなっているのかそういった実態調査があるのかどうか。8期に向けて必要かと思う。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回11月頃開催予定。 <p>4. 閉会</p>